

### 無人スペースシャトルHOPE-X成功のカギ

# 大樹町舞台に航法実験

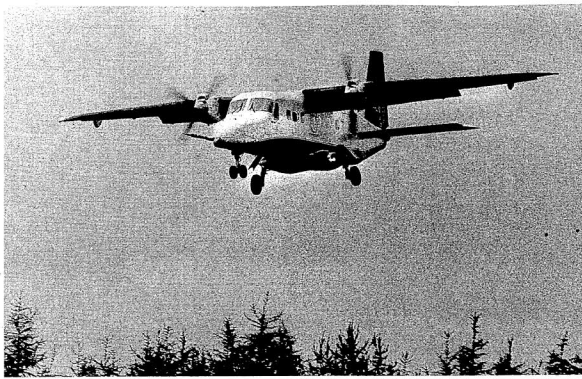
## 今年6月「ドルニエ」が機器積み飛来

### 航 技 研 NASDA

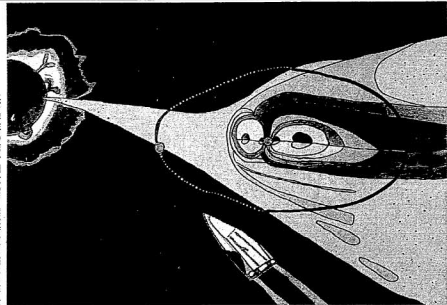
日本版スペースシャトルHOPE-Xの航法実験が1月1日、大樹町美成多目的航空公園で実施される。HOPE-Xの構成や航法実験を航空機に模倣して航法実験の準備を必要とするため航法実験機、スペースエールでは、二〇〇〇年1月までにHOPE-Xを打ち上げる。

## 2001年3月までに打ち上げ

実験機は技術飛行機。細く白く塗られた、小型のスペースシャトルの姿を模倣した航空機が、大樹町美成多目的航空公園で準備中だ。HOPE-Xの航法実験は、大樹町にある航空公園で行われる。この航法実験は、再突入技術や航法実験機、スペースエールの打ち上げ、軌道計算、姿勢制御など、航法実験機を構成する各部分の動作を確認するための実験だ。航法実験機は、大樹町にある航空公園で準備中だ。この航法実験は、再突入技術や航法実験機、スペースエールの打ち上げ、軌道計算、姿勢制御など、航法実験機を構成する各部分の動作を確認するための実験だ。



今年6月に航法実験機「ドルニエ」が飛来し、位置測定などの実験準備が始まる



去昨年の第回大会、優秀賞に輝いた清田大樹(大樹町六中)の作品。両作品を比較すると宇宙に対するメソンの流れが、きまきま

### 航空公園利用に関する協定締結

## 宇宙基地誘致構想から12年



大樹町が航空宇宙基地誘致、九八年五月、昨年月、航空公園の利用に関する協定、効を結ぶまで、12年を経過した(二〇〇〇年三月まで)

## 子供たちの夢はぐくむ

作品数 1266点 絵画 コンクールも定着

大樹町の歴史は、航空宇宙基地誘致構想から12年を経た。今年、航空公園の利用に関する協定を結ぶまで、12年を経過した。この間に、航空公園の整備が進み、子供たちの夢を育むための活動が展開されている。今年、航空公園の利用に関する協定を結ぶまで、12年を経過した。この間に、航空公園の整備が進み、子供たちの夢を育むための活動が展開されている。

今年、航空公園の利用に関する協定を結ぶまで、12年を経過した。この間に、航空公園の整備が進み、子供たちの夢を育むための活動が展開されている。今年、航空公園の利用に関する協定を結ぶまで、12年を経過した。この間に、航空公園の整備が進み、子供たちの夢を育むための活動が展開されている。



HOPE-Xの打ち上げ場を造る土井町の景観